メカトロニクス京都2023

アフターコロナ －成長への布石－

NKE社長 中村 道一氏

インタビュー

環境面の評価で競争力強化

―コロナ禍の行動制限解除で経済活動が活発化しています。

「電気自動車やバッテリー、電装品関連の大型案件、大口受注など、比較的大きな自動化設備が好調。延期されていた案件も動き出した。ただ、標準的案件の受注回復が弱い。顧客とのリアルコミュニケーションが増える中、営業現場からの〝パワフルなツールが欲しい〟との声に応え、キャラバンカーを作った。展示会の中止などでPRできない期間があったので、フル活動で技術提案とニーズヒアリングを進めている」

―企業の環境への取り組みに対する注目度が高まっています。

「事業について、環境側面からの評価を始めた。客観的に把握し、省エネや長寿命、耐久性、安全性などの差別化軸に環境への貢献度も加えることで競争力を高めていく。部品供給などの自動化・省人化対応で開発中の無人搬送車（AGV）向け独自アプリケーションは、まず自社工場で運用し、顧客にも実際に見てもらい提案していく」

―海外での展開は。

「主要の中国はにぎやかさが戻っており、積極展開していく。タイもビジネス基盤ができたので、設計者を増強し本格展開する。月内に成長著しいベトナムで出張所を新設し、市場調査に乗り出す」